

日本文藝學論究

第七十八冊

目次

和歌史における「寸戸我竹垣」の行方 —万葉歌の誤訓と歌語の発生—	柏木 義樹 (1)
『古事記』黄泉国の位置—「悉坂返世」の表現を基に—	藤嶋 健太 (11)
鷗野皇后の確信と懷疑 —「召し賜ふらし」と「召し賜はまし」のあいだ—	土佐 秀里 (21)
『源氏物語』大君の形象と漢詩文表現	笹川 勲 (33)
黄表紙『其昔龍神尊』翻刻と注釈	中村 正明 (45)
國文學會通信	(66)
彙報	(79)
編集後記	(83)